～魅力　ぎゅうぎゅう　神石高原～

広島県　神石高原町

「安心して暮らせる持続可能なまちづくり」

生活交通機関確保事業

【令和8年度寄附目標額】68,600千円

【キーワード】 住みやすいまちづくり

ふれあいタクシー事業（タクシー助成事業）

【事業概要】

高齢化や人口減少が進行する中で、高齢者等の移動制約者の日常生活における移動手段を確保することで、日常生活の利便性向上と経済的負担の軽減につなげます。

75歳以上の高齢者、障害者手帳及び特定疾患医療受給者証の交付者、介護保険法における要支援・要介護認定者、75歳未満で運転免許証を返納した人などに対して、タクシーで町内を移動する際の運賃を町が補助します。



通学・通院・買い物を目的とした生活移動手段の確保により出かける機会を創出することで、地域福祉の増進につなげます。

課題

- ✓ 事業の持続性が不透明
  ・・・物価高騰による負担の増加、高齢化によるドライバー不足
- ✓ 事業者・職員の負担増
  ・・・利用実績等の集計・報告作業の方法が煩雑であり、時間と手数を要している。

持続可能な地域公共交通の確立に向けたモデルづくりのため、
令和８年度より運用方法を一部変更

DXの導入（マイナンバーカード等の活用）※令和8年度～

【導入前】紙の利用者証を交付し、利用時は常に携帯。利用状況も紙で管理。
【導入後】マイナンバーカードを活用したシステムを導入し、利用状況等をデータで管理。



- ✓ 利用者の利便性向上
- ✓ 事業者の負担軽減
- ✓ 行政事務の効率化

いただいたご寄附は、「住みやすいまちづくり」を目指して取り組む当該事業の運営に係る経費に充てさせていただきます。

【寄附検討企業の皆様へ】

高齢化と人口減少が急速に進む神石高原町では、公共施設や商店までの距離が遠い地域が多く、住民の移動手段の確保が重要な課題となっています。特に高齢者にとっては、免許返納を検討する方が増える中、移動手段の問題は日々の生活に深く関わる重大な課題です。そこで、交通の不便を解消し、地域住民の暮らしを支える取り組みを持続可能な形で進めるため、企業版ふるさと納税でのご支援をお待ちしています。